



保坂 悟 議員

子育て支援について

子育て支援について

質問

病児保育、病後児保育（病気は治ったものの、まだ本来の状態に戻っておらず、通常の保育メニューを受けないのが困難な回復期の子ども）の保

育）の進捗状況はどうか。

また、子ども医療費助成制度について、入院・通院の助成対象をどちらにも中学校卒業まで拡充する考えはないか。

教育長答弁

病児保育、病後児保育は課題が多く、設置が困難な状況



甲村 聡 議員

地域づくりと融合する系魚川ジオパーク取り組みについて

地域づくりと融合する系魚川ジオパーク戦略プランの取り組みについて

質問

ジオパーク戦略プランの成果や課題、系魚川ジオパーク戦略プロジェクトの目的と取り組みの状況について伺う。

また、地域づくりプランの策定の進捗状況は。地域づくりプランの策定の母体はどのように想定されているか。

地域づくりプランの策定に際し、系魚川ジオパーク戦略プランが地域づくりプランに盛り込まれるよう働きかける必要はないか。

であるが、引き続き病院側と協議を進めていきたい。

子ども医療費の助成対象は、今年6月から、入院は高校卒業まで、通院は小学校卒業まで拡大する。

木質ペレットの普及について

質問

地球温暖化対策、間伐の推進策、クマ等の鳥獣被害対策として、新エネルギーの1つである木質ペレットの普及を以前から提案してきたが、新

市長答弁

ジオパーク戦略プランについては、今後の方向性が示されたことが成果と考えており、市民と一体となつてどう進めていくかが課題と考えている。

系魚川ジオパーク戦略プロジェクトは、ジオパーク戦略プランの理念に基づいて「戦略」と年度ごとの「取り組み方」を検討し、効果的な事業実施を目指すことを目的としている。市内のプロジェクトチームで、3つのプロジェクトとそれに対応した戦略の検討に取り組んでいる。

年度予算で、製造施設整備の助成事業が計上された理由や、木質ペレットのストーブ、ボイラー等の普及策について伺う。

また、木質ペレット産産を市の目玉産産と位置付け、民間と協働で育てていく中長期計画を作るべきだと思うが。

市長答弁

助成事業については、市内企業が木質ペレット製造に意欲的に取り組むことから、市として、この動きを支援することとしたものである。間伐材等の有効活用、地域産産の発展につな

地域づくりプランについて

は、策定に向け、市の考え方や支援等の方向性を示す説明会を3地域で開催した。今後各各地区に向き、策定に向けた協議を行っていく。地区により地域づくりプランの策定の手法は異なると考えており、母体となる組織も画一的に考えることはできないが、自治会をはじめ、さまざまな立場の住民から参加していただきたいと考えている。

また、地域づくりプランは各地域の自主的な活動計画が基本であり、系魚川ジオパーク戦

げていきたいと考えている。今後、ペレットの需要を促進するため、ペレットストーブ設置に対する助成や公共施設へのペレットボイラー導入などの検討も行う。

また、地域の木材を有効活用する観点から「木質バイオマス活用推進計画」の策定を進めており、民間事業者、林業関係者、行政が連携をして取り組みを進めていきたい。

《その他質問項目》

- ・防災対策について
- ・障がい者支援について

略プランの内容を踏まえ、それぞれがジオパークを意識し、活用する方向で取り組まれるようになればと考えている。

系魚川ジオパーク マスコットキャラクター

